

## 社長メッセージ



### ごあいさつ

2011年3月30日に開催された株主総会での承認を経て、社長に就任いたしました池田育嗣です。

このたびの東日本大震災でお亡くなりになられた方のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまとご家族に心からお見舞い申し上げます。

当社グループでは、地震発生の当日に危機管理本部を立ち上げ、対応してまいりました。被害・復旧状況につきましては、幸いにも従業員に人的被害はございませんでしたが、福島県にある白河工場が建物・設備ともに一部破損し生産が一時止まりました。復旧に努めた結果、3月22日より生産を再開し、4月27日には震災前と同水準の稼働状況に復旧いたしました。

この震災による被害額および2011年12月期の業績に与える影響につきましては現在鋭意試算中であります。できる限り早期に公表できるよう努めますと同時に、顧客ならびに当社グループへの影響を最小限に抑えるべく全社を挙げて努力してまいります。

### 今後の経営方針

社長就任にあたり私が最も強く思うことは、イノベーションを起こし、社会の持続的発展への貢献と当社の持続的成長の実現と

を両立することで、当社グループで働く全社員が誇りに思える会社になりたいということです。このイノベーションとは技術だけでなく、製造や営業を含めたさまざまな面で進化することです。そして、競争社会のなかで優位なポジションを確保するために、進化のスピードをこれまでの2倍にも3倍にも速めていく必要があると考えております。

当社グループが2006年に発表した、2015年を目標年度とする長期ビジョンの方向性と数値目標に変更はありませんが、想像を上回るスピードで変化し続ける環境のなかで一層の成長・発展を目指していくため、今後の経営方針として次に記載する五つのテーマを推進してまいります。

#### 1. 長期的展望に立った体質改善

2008年から取り組んでいる構造改革は一定の成果を上げております。今後は、体質をさらに強化するための「攻める」構造改革を推進していく方針です。成長が期待できる事業に積極的に経営資源を投入していきますが、その際に最も重要なことは、すべての局面でスピードを上げて実行することだと考えます。ITの積極的な活用により経営における決断のスピードを上げるとともに、全社員の納期意識を高めることにより各部門における行動のスピードを上げてまいります。また、これらをスムーズに進めるための組織再編も検討してまいります。

# 決断と行動のスピードを速めて変化に対応し、 一層の成長と発展を目指してまいります。

代表取締役 社長

池田育嗣

## 2. グローバル体制の確立

タイヤ事業では、グローバル市場での売上を着実に伸ばしてきた一方で、新興国を中心とした旺盛な需要に供給能力が追いついていないという課題があります。これに対しては、まずタイ工場を世界最大級の供給力まで拡大し、中国には第二工場を建設することで対応してまいります。さらに、高い経済成長率が続くブラジルでの工場建設に加え、インドへの生産拠点進出も検討していく方針です。

グローバル戦略におけるグッドイヤー社とのアライアンスについては、購買・開発・生産性向上等について各部門ごとの活動を一層強化し、成果の最大化に努めます。

また、スポーツ事業ではクリーブランド社買収後の米国市場での成長をさらに加速させ、その効果を新興国市場に波及させてまいります。産業品事業では、医療用ゴム栓や制振材など付加価値商品を欧州やアジア新興国市場で拡販し、グローバル市場での成長を目指します。

## 3. 成長軌道を支える収益力・財務力の基盤確立

長期ビジョンでは、最終年度となる2015年に営業利益率10%以上、ROA10%以上、ROE15%以上を財務数値目標として掲げております。しかし競争環境が変化した現在では、この数値目標を通過点とし、さらに高みを目指すことが必要となってきました。そのために、新たに「NEXT活動」をスタートさせます。この活動の目的は、「新しい収益源の確保 (New Earnings)」と「全体最適の推進 (Total Optimization)」により、次の成長を目指していくことです。具体的には、以下の取り組みを推進してまいります。

### ①「環境対応タイヤでの市場優位性の拡大」

「100%石油外天然資源タイヤ」を2013年に、「50% 転がり抵抗

低減タイヤ」を2015年に発売することを目標に開発を推進する。

### ②「コスト優位性の拡大」

生産性改善、生産・販売両面での固定費削減などの徹底的な合理化を図るとともに、全体最適の観点から総コストの低減を追求することを新たに加え、変化に強いコスト構造を実現する。

### ③「技術開発優位性の拡大」

次世代スーパーコンピューターを活用し、シミュレーション技術をさらに進化させ、新技術・新材料・新製品を創出する。

## 4. 価値観の共有

当社が2007年から取り組んでいる、社員のチームワーク・モチベーション・創造力を高める活動「Love Your Work プロジェクト」活動をさらに発展させるとともに、「信用と確実」「縦と横のつながり」「目標を高く」「人を育てる」から成る「住友ゴムWAY」の四つの価値観を、国内・海外に展開する住友ゴムグループすべての社員一人ひとりに浸透させ、組織のなかに定着させてまいります。

## 5. 次世代経営幹部の育成

これから住友ゴムグループがグローバルに拡大していくなかで、各拠点にマネジメント能力を持った人材が数多く必要となります。そのためにグローバルな研修を推進し、さらに上を目指せる高い志を持ち、全社をまとめて一つの大きな力へと変えることのできるリーダーシップに優れた人材を数多く育成してまいります。

今後とも当社グループの飛躍にご期待いただき、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。